

菅 圭二 氏

ステージIVからの復活
「いま此处」に
立ち戻る生き方



演者 プロフィール
菅 圭二(すが けいじ)

兵庫県出身。

音響機器メーカー勤務時代「笑顔・対話・発想ノート」を活用し、人の可能性を引き出す関わりが評価される。

2017年に独立し、ビジネスパーソンを支援するライフコーチとして【ポジティブアプローチ】を設立。

42歳でステージIVの癌を経験。生死の境で、「体感覚」を手掛かりに自分と向き合い、回復のプロセスをたどる。現在は、自身の患者体験に基づき、“いまこの瞬間に生きる力”と“対話”がもたらす関係性の変容”をテーマに講演・研修を行っている。

2026

1.30[FRI]

15:00 ~ 16:30

会場 東京都立墨東病院
14階 講堂
〒130-8575
東京都墨田区江東橋4-23-15

参加費 無料

主催 墨東病院

【講演テーマ】

- ★医療者のウェルビーイングを支える〈体感覚〉の理解と実践
- ★欠けたドーナツが教えてくれる、受容と関係性のデザイン
- ★“対論”ではなく“対話”が、現場をひらく

参加申込については、学会ホームページをご参照ください

https://bokutoh-career.jp/medical_training/academic

